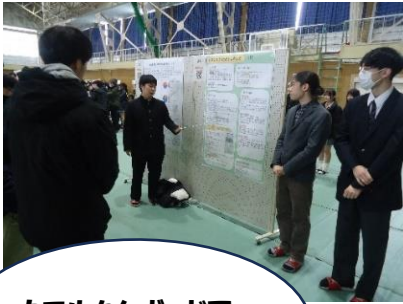


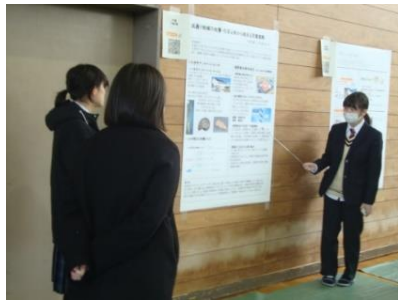
SSH 通信では、SSHに関する情報を随時お知らせします。

▶令和6年度SSH生徒研究発表会が行われました！

2月21日(金)に、令和6年度生徒研究発表会が行われました。1年間のSSH活動の成果を発表する場として、毎年開催されています。今年度も、本校生の発表に加え、県内外の多くの高校、タイの姉妹校、福島大学附属中学校、本校卒業生など多くの発表がありました。



▶ポスター発表



◀オンライン配信をしたタイの姉妹校ともつながりました。

ウェルカムボードで他校生をお出迎え



ディベートも白熱！1年はオンラインで肯定側6組と否定側5組が激突。否定側5組が優勝しました。2年は対面で行われ、肯定側理系 VS 否定側文系の対決。肯定側理系に軍配が上がりました。

発表会終了後には、生徒とOBOGによる座談会も行われ、SSHの今後について議論がなされました。

来賓の皆様、研究にご協力いただいた企業や研究施設、運営生徒、外部発表者、観覧者、関係する全ての皆様に感謝いたします。



▶International Collaborative Research Fair (国際共同研究発表会)

1月10日(土)、生徒たちは6月から進めてきた国際共同研究の成果を発表しました。マイクロプラスチックの研究は、タイのチトラダスクールとの共同研究で、日本とタイの鯖や貝からの検出結果をデータで示しました。ケプラー第2法則を月の運動から証明する研究は、タイのプリンセスチュラポーンサイエンスハイスクール・ムクダハンとの共同研究で、デジタルカメラを用い誤差1%程度で地球と月の距離の変化を示しました。最初は英語を話すのも遠慮がちでしたが、最後は自分たちでプロジェクトを進め、国際活動への視野が広がりました。



▶第3回高校生交流会「高校生から学ぶ ふくしまの今とこれから」

3月15日(土)、東京で開催されたこの行事で、生徒たちは福島の現状や自分たちの研究を発表しました。また、東京都の高校生と意見を交換し、考えを深める機会となりました。



▶中高生情報学コンテスト全国大会

3月15日(土)、大阪府で情報学会が開催され、この高校生部門全国大会で情報に関する研究を発表しました。情報学を研究する高校生同士が発表を通して交流し、情報学の奥深さを実感する貴重な機会となりました。

